

貸借対照表

平成31年 3月31日現在

一般財団法人 長岡産業交流会館

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	60,324,719	38,935,140	21,389,579
未収金	1,983,951	3,392,427	△ 1,408,476
流動資産合計	62,308,670	42,327,567	19,981,103
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	895,685	895,685	0
投資有価証券	99,104,315	99,104,315	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
建物	1,442,320,158	1,513,565,389	△ 71,245,231
什器備品	26	26	0
会館運営積立資産	32,456,810	26,714,810	5,742,000
事業開催積立資産	20,000,000	20,000,000	0
退職給付引当資産	48,091,250	45,133,050	2,958,200
特定資産合計	1,542,868,244	1,605,413,275	△ 62,545,031
(3) その他固定資産			
建物	272,812,392	158,783,193	114,029,199
建物附属設備	0	59,399,541	△ 59,399,541
什器備品	481,086	694,696	△ 213,610
電話加入金	533,952	533,952	0
保証金	40,000	40,000	0
その他固定資産合計	273,867,430	219,451,382	54,416,048
固定資産合計	1,916,735,674	1,924,864,657	△ 8,128,983
資産合計	1,979,044,344	1,967,192,224	11,852,120
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,746,166	3,621,356	124,810
前受金	6,507,613	5,681,543	826,070
預り金	1,000,390	971,052	29,338
流動負債合計	11,254,169	10,273,951	980,218
2. 固定負債			
長期借入金	188,813,640	149,994,000	38,819,640
退職給付引当金	48,091,250	45,133,050	2,958,200
受入保証金	1,000,000	1,000,000	0
固定負債合計	237,904,890	196,127,050	41,777,840
負債合計	249,159,059	206,401,001	42,758,058
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国库補助金	45,757,078	48,017,306	△ 2,260,228
地方公共団体補助金	503,634,983	528,512,670	△ 24,877,687
出捐金	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	649,392,061	676,529,976	△ 27,137,915
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(549,392,061)	(576,529,976)	(△ 27,137,915)
2. 一般正味財産	1,080,493,224	1,084,261,247	△ 3,768,023
(うち特定資産への充当額)	(945,384,933)	(983,750,249)	(△ 38,365,316)
正味財産合計	1,729,885,285	1,760,791,223	△ 30,905,938
負債及び正味財産合計	1,979,044,344	1,967,192,224	11,852,120

正味財産増減計算書

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

一般財団法人 長岡産業交流会館

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[1,400,008]	[1,400,008]	[0]
基本財産受取利息	1,400,008	1,400,008	0
特定資産運用益	[168]	[158]	[10]
特定資産受取利息	168	158	10
事業収益	[173,735,861]	[158,232,190]	[15,503,671]
会館管理運営事業収益	160,254,050	144,687,376	15,566,674
産業展示室管理受託事業収益	2,749,945	2,662,927	87,018
不動産賃貸事業収益	10,731,866	10,881,887	△ 150,021
受取補助金等	[59,828,375]	[53,692,153]	[6,136,222]
受取地方公共団体補助金	32,690,460	26,554,238	6,136,222
受取国庫補助金振替額	2,260,228	2,260,228	0
受取地方公共団体補助金振替額	24,877,687	24,877,687	0
雑収益	[5,375,704]	[3,537,430]	[1,838,274]
雑収益	5,375,704	3,537,430	1,838,274
経常収益計	240,340,116	216,861,939	23,478,177
(2) 経常費用			
事業費	[242,536,976]	[243,609,295]	[△ 1,072,319]
役員報酬	4,603,200	4,603,200	0
給料手当	44,594,513	43,353,093	1,241,420
臨時雇賃金	4,261,920	4,194,696	67,224
退職給付費用	2,943,409	2,607,895	335,514
福利厚生費	8,271,188	8,097,480	173,708
会議費	99,073	110,636	△ 11,563
旅費交通費	483,210	534,230	△ 51,020
通信搬送費	683,012	754,409	△ 71,397
減価償却費	80,692,823	77,277,608	3,415,215
消耗什器備品費	180,966	306,832	△ 125,866
消耗品費	1,347,559	1,272,016	75,543
修繕費	6,686,242	7,898,369	△ 1,212,127
印刷製本費	375,300	203,796	171,504
燃料費	107,679	266,127	△ 158,448
光熱水料費	26,588,776	25,899,530	689,246
賃借料	4,003,416	4,714,955	△ 711,539
保険料	1,236,040	1,246,490	△ 10,450
諸謝金	586,851	586,851	0
租税公課	19,246,050	25,510,000	△ 6,263,950
支払負担金	777,934	710,554	67,380
支払手数料	160,272	171,878	△ 11,606
広告宣伝費	378,000	324,000	54,000
委託費	33,043,204	32,002,932	1,040,272
支払利息	1,108,570	876,468	232,102
雑費	77,769	85,250	△ 7,481
管理費	[1,571,163]	[1,612,533]	[△ 41,370]
役員報酬	196,800	196,800	0
給料手当	179,094	174,108	4,986
退職給付費用	14,791	13,105	1,686
福利厚生費	71,523	69,686	1,837
会議費	239,849	209,051	30,798

科 目	当年度	前年度	増 減
旅 費 交 通 費	540	0	540
通 信 運 搬 費	7,876	8,953	△ 1,077
消 耗 品 費	3,304	5,181	△ 1,877
印 刷 製 本 費	2,070	0	2,070
賃 借 料	17,820	41,580	△ 23,760
諸 謝 金	536,349	568,749	△ 32,400
租 税 公 課	236,280	258,150	△ 21,870
支 払 負 担 金	15,000	35,000	△ 20,000
支 払 手 数 料	324	0	324
雑 費	49,543	32,170	17,373
経常費用計	244,108,139	245,221,828	△ 1,113,689
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,768,023	△ 28,359,889	24,591,866
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,768,023	△ 28,359,889	24,591,866
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,768,023	△ 28,359,889	24,591,866
一般正味財産期首残高	1,084,261,247	1,112,621,136	△ 28,359,889
一般正味財産期末残高	1,080,493,224	1,084,261,247	△ 3,768,023
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	[△ 27,137,915]	[△ 27,137,915]	[0]
一般正味財産への振替額	△ 27,137,915	△ 27,137,915	0
当期指定正味財産増減額	△ 27,137,915	△ 27,137,915	0
指定正味財産期首残高	676,529,976	703,667,891	△ 27,137,915
指定正味財産期末残高	649,392,061	676,529,976	△ 27,137,915
III 正味財産期末残高	1,729,885,285	1,760,791,223	△ 30,905,938

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……総平均法による原価法によっている。ただし、償却原価法は重要性が乏しいため、適用していない。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物、什器備品……定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金……職員に対する退職金の支給に備えて期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース会計基準適用初年度開始前（平成20年3月31日以前）の所有権移転外ファイナンスリース取引並びにリース会計基準適用後（平成20年4月1日以後）の所有権移転外ファイナンス・リース取引の内、リース料総額が少額（3百万円以下）のリース取引及びリース期間1年以内のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

なお、未経過リース料総額は8,012,196円である。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	895,685	0	0	895,685
投資有価証券	99,104,315	0	0	99,104,315
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
建物	1,513,565,389	0	71,245,231	1,442,320,158
什器備品	26	0	0	26
会館運営積立資産	26,714,810	20,742,000	15,000,000	32,456,810
事業開催積立資産	20,000,000	0	0	20,000,000
退職給付引当資産	45,133,050	2,958,200	0	48,091,250
小 計	1,605,413,275	23,700,200	86,245,231	1,542,868,244
合 計	1,705,413,275	23,700,200	86,245,231	1,642,868,244

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産 からの充当額）	（うち一般正味財産 からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産				
普通預金	895,685	(895,685)	(0)	—
投資有価証券	99,104,315	(99,104,315)	(0)	—
小 計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—
特定資産				
建物	1,442,320,158	(549,392,061)	(892,928,097)	—
什器備品	26	(0)	(26)	—
会館運営積立資産	32,456,810	(0)	(32,456,810)	—
事業開催積立資産	20,000,000	(0)	(20,000,000)	—
退職給付引当資産	48,091,250	—	(0)	(48,091,250)
小 計	1,542,868,244	(549,392,061)	(945,384,933)	(48,091,250)
合 計	1,642,868,244	(649,392,061)	(945,384,933)	(48,091,250)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	3,470,486,629	1,755,354,079	1,715,132,550
什 器 備 品	130,496,405	130,015,293	481,112
合 計	3,600,983,034	1,885,369,372	1,715,613,662

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産 投資有価証券 20年国債第60回(額面1億円)	99,104,315	106,030,000	6,925,685
合 計	99,104,315	106,030,000	6,925,685

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
長岡産業交流会館 運営事業補助金	長岡市	0	4,035,000	4,035,000	0	—
長岡産業交流会館 活動事業補助金	長岡市	0	6,600,000	6,600,000	0	—
長岡産業交流会館 大規模改修長期借入 償還事業補助金	長岡市	0	15,724,239	15,724,239	0	—
長岡産業交流会館 H29年度改修工事長期 借入償還事業補助金	長岡市	0	6,331,221	6,331,221	0	—
民間能力活用特定施設 緊急整備費補助金	経済産業省	48,017,306	0	2,260,228	45,757,078	指定正味財産
民間能力活用特定施設 緊急整備費補助金	新潟県	12,003,639	0	565,024	11,438,615	指定正味財産
長岡産業交流会館 建設費補助金	新潟県	92,020,657	0	4,331,517	87,689,140	指定正味財産
民間能力活用特定施設 緊急整備費補助金	長岡市	12,003,639	0	565,024	11,438,615	指定正味財産
長岡産業交流会館 建設費補助金	長岡市	412,484,735	0	19,416,122	393,068,613	指定正味財産
合 計		576,529,976	32,690,460	59,828,375	549,392,061	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	27,137,915
合 計	27,137,915

計算書類の附属明細書

」

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の2.において記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	45,133,050	2,958,200	0	0	48,091,250

監査報告書

一般財団法人長岡産業交流会館
副理事長 丸山 智 様

令和元年5月24日

一般財団法人長岡産業交流会館

監事 鈴木 孝行



監事 長津 和彦



私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。

(3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令又は定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以 上